

令和6年7月29日	
所 属	ダイバーシティ推進課
所属長	牧 有里
電 話	06-6489-6658

「第37回じんけんを考える市民のつどい」を開催します！

1 趣旨

尼崎市と尼崎人権啓発活動地域ネットワーク協議会（構成団体：神戸地方法務局尼崎支局、尼崎人権擁護委員協議会、尼崎市）は、法務省委託事業として、市民の人権問題に対する正しい理解と認識を深め、あらゆる人権問題の啓発及び早期解決を目指して、毎年、「じんけんを考える市民のつどい」を開催しています。

今回は、「ハンセン病問題」をメインテーマとし、元日本テレビアナウンサーであり、現在はハンセン病問題といった人権問題を中心に取材・執筆活動を行っている、フリーアナウンサーの藪本雅子さんと、2001年の「らい予防法違憲国家賠償請求訴訟」で原告となり、現在は「ハンセン病関西退所者原告団いちょうの会」の共同代表である、ハンセン病回復者の岡山育夫（仮名）さんを講師にお招きし、「ハンセン病問題から学ぶ～取材現場から見てきたこと・回復者として、地域で生きるということ～」をテーマに講演会を下記のとおり開催します。

2 開催日時

8月7日（水）午後1時30分～3時10分（開場 午後1時）

3 開催場所

尼崎市中小企業センター 1階ホール（昭和通2丁目6-68）

4 定員

先着400名

5 参加料

無料

6 申込

不要（当日直接会場へ）

7 主催

尼崎市、尼崎人権啓発活動地域ネットワーク協議会

8 その他

- (1) 講師の岡山育夫（仮名）さんは写真撮影禁止です。
- (2) チラシは別添のとおり。

以 上

第37回

じんけんを考える

入場無料
定員、先着
400名

市民のつどい

ハンセン病問題 から学ぶ

～取材現場から見てきたこと・回復者
として、地域で生きるということ～



講師：

やぶもと まさこ
藪本 雅子さん

(フリーアナウンサー・記者)

おかやま いくお
岡山 育夫(仮名)さん

(ハンセン病関西退所者原告団いちょうの会 共同代表)

ハンセン病は「らい菌」による慢性の細菌感染症ですが、らい菌はヒトへの病原性が非常に弱く、感染しても多くは体の免疫の働きにより発症することはありません。

今では薬で治る病気ですが、かつては国が主導して患者を強制的に隔離し、療養所へ収容するといった重大な人権侵害が行われていました。

講演の前半では、ハンセン病問題について藪本さんにこれまでの取材や報道活動等の経験を踏まえてお話いただき、後半では、ハンセン病回復者の岡山さん(仮名)との対談形式でお話いただきます。

藪本さん プロフィール

日本テレビアナウンサーとして、数々のバラエティ番組に出演。
3人トリオ「DORA」結成で注目される。
ニュース『きょうの出来事』サブキャスターを経て報道局記者へ。
日本テレビ退社後は、ハンセン病をテーマに『女子アナ失格』を出版し、
上智大学大学院でメディアと人権を研究し修士号を取得、現在は人権
問題を中心に、取材、執筆を行っている。
令和元年度人権擁護功労賞(法務大臣賞)受賞

岡山(仮名)さん プロフィール

1942年生まれの81歳。小学5年生でハンセン病と診断され、岡山県にある
国立ハンセン病療養所長島愛生園に強制的に入所させられた。
1961年、長島愛生園内にある岡山県立邑久高等学校新良田教室を卒業し、
大阪に社会復帰。
2001年「らい予防法違憲国家賠償請求訴訟」で原告となり、ハンセン病関西
退所者原告団いちょうの会の活動に参加。現在はいちょうの会共同代表。

日時

2024年 8 月 7 日(水)

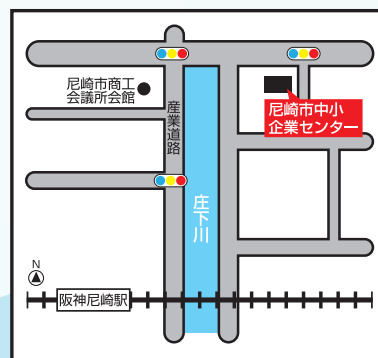
【開場】午後1時00分 【開演】午後1時30分

場所

尼崎市中小企業センター 1階ホール

(阪神尼崎駅から北東へ徒歩約5分)

情報保障(手話通訳・要約筆記・磁気テープ)あり



主催：尼崎市／尼崎人権啓発活動地域ネットワーク協議会(尼崎市・神戸地方法務局尼崎支局・尼崎人権擁護委員協議会)
協賛：(公社)尼崎人権啓発協会／尼崎市人権・同和教育研究協議会／企業人権・同和教育合同研究会
問合せ：尼崎市総合政策局ダイバーシティ推進課(Tel. 06-6489-6658 Fax. 06-6489-6661)
尼崎市中小企業センター(Tel. 06-6488-9501(代))

法務省委託事業



人権に関する相談窓口一覧

相談内容	問い合わせ先	電話番号
人 権 問 題 全 般	神戸地方法務局尼崎支局(常設相談所)	06-6482-7417 06-6482-7401
D V 等 女 性 の 悩 み	女性センター・トレピエ(女性相談専用電話)	06-6436-8636
	尼崎市配偶者暴力相談支援センター(DVセンター) 月～金曜日(9:00～17:30)／祝日除く	06-4950-0589
性暴力被害の相談	性暴力被害者支援センター・ひょうご 月～金曜日(9:30～16:30)／祝日除く	06-6480-1155
性的マイノリティの悩み	NPO法人QWRC(LGBT電話相談) 毎月第4火曜日午後5時～午後8時	06-6489-6379
尼崎市障害者虐待通報 緊急連絡窓口 ※休日・夜間のファックスは、 翌開庁日からの対応	北部保健福祉センター 障害者支援課 (障害者虐待防止センター)	06-4950-0422 Fax.06-6428-5118※
	南部保健福祉センター 障害者支援課 (障害者虐待防止センター)	06-6415-6248 Fax.06-6430-6803※
障 害 者 相 談	兵庫県身体障害者福祉協会 障害者110番(障害者ほっとライン)	078-230-9545 Fax.078-230-9553
外国人向け相談(市)	外国人総合相談センター (日本語、英語、中国語、ベトナム語、他14言語)	06-6489-6449
外国人向け相談(県)	兵庫県国際交流協会 外国人県民インフォメーションセンター (日本語、英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語)	078-382-2052 Fax.078-382-2012
いじめ、体罰、不登校、虐待等、子どもの人権問題	子どもの人権110番(法務省)	0120-007-110
いじめ等の悩みの相談	24時間子供SOSダイヤル(文部科学省)	0120-0-78310 (なやみ言おう)
児童虐待の通報・相談	児童虐待防止ホットライン (尼崎こども家庭センター)	06-6494-0505
子育て、児童虐待等、子どもに関する問題	尼崎市役所(子どもの育ち支援センター「いくしあ」 こども相談支援課) 月～金曜日(9:00～17:30)／祝日除く	06-6430-9989
児童買春、児童ポルノ 等少年を害する犯罪等	匿名通報ダイヤル(警視庁)	0120-924-839
人 権 に 関 す る こ と	尼崎市役所(市民相談担当)	06-6489-6400
インターネット上の誹謗 中傷などの人権法律相談	(公社)尼崎人権啓発協会 毎月第4週目の火曜日午後2時～5時	06-6489-6815



インターネットでもご相談できます。

インターネット人権相談

Q 検索



人権イメージキャラクター
人KENあゆみちゃん